



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社 中村屋

コード番号 2204 URL <http://www.nakamura.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 染谷 省三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員

(氏名) 小林 政志

TEL 03-5454-7125

四半期報告書提出予定日 平成23年8月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,304	△1.9	△631	—	△615	—	△432	—
23年3月期第1四半期	7,447	△0.4	△631	—	△618	—	△443	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △458百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △667百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第1四半期	△7.27	—
23年3月期第1四半期	△7.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	36,751	20,875	56.8
23年3月期	38,951	21,926	56.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 20,875百万円 23年3月期 21,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	—	—	10.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	16,700	0.3	△960	—	△930	—	△630	—	△10.60
通期	40,200	△2.0	1,080	△0.9	1,160	△0.4	660	10.1	11.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	59,762,055 株	23年3月期	59,762,055 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	398,879 株	23年3月期	398,873 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	59,363,072 株	23年3月期1Q	59,374,329 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績については今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災による甚大な被害と、その後の電力供給不安や放射性物質の脅威による影響などにより、大変厳しい状況で推移いたしました。また、デフレや円高が長期化する中、政治の混乱は続いており、依然として先行き不透明な状況となっております。

菓子・食品業界におきましても、食に対する「安全・安心」や健康に関する意識の高まりに加え、買うモノ・買う場所・買う基準など、消費スタイルに変化が生じており、一層の企業努力が求められております。

このような環境の中で、当中村屋グループは、「中期経営計画2011～2013」を策定いたしました。この3年間の在り方を「成長戦略の再構築」の期間とし、そのために必要な「持続的成長の実現」の達成に向けて「成長モデルの確立」「高効率経営の実現」「社会的責任の遂行」を経営方針に掲げ、事業ごとの重点戦略テーマに資源を集中させるとともに、事業のサポート機能と連携することで市場変化への対応をより強力で推進することに取り組んでおります。

以上のような経過の中で、当第1四半期連結売上高は、消費マインドの低下が引き起こす節約、低価格志向の影響もあり、7,304,189千円 前年同期に対し142,628千円、1.9%の減収となりました。

利益面におきましては、売上高減収に伴う粗利益の減少に対し、ローコスト施策を積極的に推進したことにより、営業損失は631,319千円 前年同期に対し387千円減益となりましたが、経常損失は615,454千円 前年同期に対し2,183千円の利益改善、四半期純損失は431,801千円 前年同期に対し10,812千円の利益改善となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、商品及び製品の増加568,490千円等がありましたが、受取手形及び売掛金の減少1,509,099千円や現金及び預金の減少1,167,695千円等により、前連結会計年度末に比べ2,200,068千円減少し、36,750,796千円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少293,610千円や未払法人税等の減少237,602千円等により、前連結会計年度末に比べ1,148,798千円減少し、15,876,258千円となりました。

純資産は、配当金の支払等による利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比べ1,051,270千円減少し、20,874,538千円となりました。

(キャッシュ・フローについて)

当第1四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,186,481千円減少し、2,868,485千円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、105,630千円の収入となりました。これは主に、たな卸資産の増加による支出556,807千円や法人税等の支払額246,857千円等があったものの、売上債権の回収1,509,099千円等による収入によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、626,573千円の支出となりました。これは主に、有価証券の取得による支出等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、665,539千円の支出となりました。これは主に、配当金の支払額550,997千円や借入金の返済による支出105,000千円等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予測につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を使用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

② 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,555,266	2,387,571
受取手形及び売掛金	3,932,750	2,423,651
有価証券	800,094	1,817,033
商品及び製品	837,276	1,405,766
仕掛品	69,992	45,445
原材料及び貯蔵品	730,667	743,531
その他	1,664,481	866,699
貸倒引当金	△8,928	△5,625
流動資産合計	11,581,599	9,684,072
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,408,248	6,302,349
土地	13,748,156	13,748,156
その他(純額)	1,664,840	1,580,685
有形固定資産合計	21,821,244	21,631,189
無形固定資産	364,479	304,763
投資その他の資産		
投資有価証券	3,769,361	3,728,159
その他	1,444,217	1,432,237
貸倒引当金	△30,035	△29,625
投資その他の資産合計	5,183,543	5,130,771
固定資産合計	27,369,266	27,066,724
資産合計	38,950,864	36,750,796
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,439,135	1,145,525
短期借入金	4,248,000	4,143,000
未払法人税等	263,712	26,110
賞与引当金	677,335	339,379
その他	1,864,771	1,782,452
流動負債合計	8,492,954	7,436,467
固定負債		
長期借入金	98,000	98,000
退職給付引当金	7,237,953	7,243,421
資産除去債務	94,520	93,357
その他	1,101,629	1,005,013
固定負債合計	8,532,102	8,439,791
負債合計	17,025,056	15,876,258

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,469,402	7,469,402
資本剰余金	7,578,523	7,578,511
利益剰余金	7,277,752	6,252,319
自己株式	△162,479	△162,475
株主資本合計	22,163,197	21,137,758
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△237,389	△263,220
その他の包括利益累計額合計	△237,389	△263,220
純資産合計	21,925,808	20,874,538
負債純資産合計	38,950,864	36,750,796

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	7,446,817	7,304,189
売上原価	4,327,113	4,240,005
売上総利益	3,119,704	3,064,184
販売費及び一般管理費	3,750,636	3,695,503
営業損失(△)	△630,932	△631,319
営業外収益		
受取利息	3,552	3,549
受取配当金	5,502	2,858
その他	19,916	20,721
営業外収益合計	28,970	27,128
営業外費用		
支払利息	11,380	9,486
その他	4,296	1,777
営業外費用合計	15,676	11,264
経常損失(△)	△617,637	△615,454
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,122	—
特別利益合計	1,122	—
特別損失		
固定資産除却損	547	740
減損損失	—	28,583
資産除去債務履行差額	—	4,882
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	43,185	—
特別損失合計	43,732	34,206
税金等調整前四半期純損失(△)	△660,248	△649,660
法人税、住民税及び事業税	12,070	25,484
法人税等調整額	△229,706	△243,344
法人税等合計	△217,636	△217,859
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△442,612	△431,801
四半期純損失(△)	△442,612	△431,801
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△442,612	△431,801
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△224,576	△25,831
その他の包括利益合計	△224,576	△25,831
四半期包括利益	△667,188	△457,632
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△667,188	△457,632
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△660,248	△649,660
減価償却費	274,867	264,207
有形固定資産除却損	547	740
減損損失	—	28,583
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	43,185	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,321	△3,713
賞与引当金の増減額(△は減少)	△335,936	△337,956
退職給付引当金の増減額(△は減少)	17,556	5,468
受取利息及び受取配当金	△9,054	△6,407
支払利息	11,380	9,486
売上債権の増減額(△は増加)	1,348,862	1,509,099
たな卸資産の増減額(△は増加)	△500,700	△556,807
仕入債務の増減額(△は減少)	△209,673	△293,610
未払消費税等の増減額(△は減少)	△83,185	△4,699
その他	△66,598	346,217
小計	△172,319	310,948
利息及び配当金の受取額	45,097	49,227
利息の支払額	△10,271	△7,687
法人税等の支払額	△473,488	△246,857
営業活動によるキャッシュ・フロー	△610,981	105,630
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△302,063	△1,021,514
有価証券の売却による収入	900,000	500,000
有形固定資産の取得による支出	△31,841	△106,868
無形固定資産の取得による支出	△40,429	△2,829
投融資による支出	△1,943,652	△1,308
投融資の回収による収入	1,638,378	5,946
投資活動によるキャッシュ・フロー	220,394	△626,573
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△105,000
長期借入金の返済による支出	△5,000	—
リース債務の返済による支出	△6,453	△9,535
自己株式の純増減額(△は増加)	△860	△7
配当金の支払額	△550,551	△550,997
財務活動によるキャッシュ・フロー	△562,864	△665,539
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△953,451	△1,186,481
現金及び現金同等物の期首残高	3,510,222	4,054,966
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,556,771	2,868,485

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計
	菓子事業	食品事業	飲食事業	不動産 賃貸事業	その他の 事業(注)	計	
売上高							
外部顧客への売上高	4,105,055	1,739,237	1,239,225	198,236	165,064	7,446,817	7,446,817
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	55,873	—	44,149	—	100,022	100,022
計	4,105,055	1,795,110	1,239,225	242,385	165,064	7,546,838	7,546,838
セグメント利益 又は損失(△)	△273,217	103,319	△71,210	161,154	△23,958	△103,912	△103,912

(注) 報告セグメントの「その他の事業」は、連結子会社が営むスポーツクラブの営業及び保険代理業であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△103,912
全社費用(注)	△527,019
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益又は営業損失(△)	△630,932

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計
	菓子事業	食品事業	飲食事業	不動産 賃貸事業	その他の 事業(注)	計	
売上高							
外部顧客への売上高	4,097,142	1,693,323	1,149,310	181,991	182,423	7,304,189	7,304,189
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	51,519	—	44,311	—	95,830	95,830
計	4,097,142	1,744,843	1,149,310	226,301	182,423	7,400,019	7,400,019
セグメント利益 又は損失(△)	△301,021	81,977	△20,076	150,267	△12,386	△101,240	△101,240

(注) 報告セグメントの「その他の事業」は、連結子会社が営むスポーツクラブの営業及び保険代理業であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△101,240
全社費用(注)	△530,079
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益又は営業損失(△)	△631,319

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「飲食事業」セグメントにおいて、当初想定していた収益が見込めないため、一部の店舗において減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結会計期間においては28,583千円であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。